

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		建設部 河川清流課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	補佐	主査	班	設計者	設計審査
工事名		公共用防火水槽撤去工事							
工事場所		松戸市千駄堀929番地							
事 業 年 度		令和 8 年度							
工事価格		円							
請負工事費計		円							

設 計 説 明	公共用防火水槽撤去・・・1式
------------------	----------------

単価適用日 2026年8月1日

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事								
		構造物土工		式	1			第 1 号内訳書参照
		構造物取壊し工		式	1			第 2 号内訳書参照
	附帯工							
		道路構造物撤去復旧工		式	1			第 3 号内訳書参照
		伐木・伐竹除根工		式	1			第 4 号内訳書参照
		植栽工		式	1			第 5 号内訳書参照
	仮設工							
		施工ヤード整備工		式	1			第 6 号内訳書参照
		交通管理工		式	1			第 7 号内訳書参照
	直接工事費計			式	1			

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		運搬費		式	1			第 8 号内訳書参照
		共通仮設費		式	1			
		共通仮設費計		式	1			
	純工事費			式	1			
		現場管理費		式	1			
	工事原価			式	1			
		一般管理費等		式	1			
	工事価格			式	1			
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			
工事費計				式	1			

第 1 号内訳書 構造物土工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	小規模 (0.28BH)	m3	29			第 1 号単価表参照
床掘り	現場制約あり (人力)	m3	5			第 2 号単価表参照
埋戻し工	小規模 (0.28BH) 購入土 (黒土)	m3	51			第 3 号単価表参照
埋戻し工	現場制約あり (人力) 発生土	m3	5			第 4 号単価表参照
残土運搬処分	小規模 (0.28BH積込、4tDT運搬) 運搬距離17km以下 DID区間有	m3	29			第 5 号単価表参照
計						

第 2 号 内訳書 構造物取壊し工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし・運搬・処分	(複合) 鉄筋構造物	m3	9			第 6 号単価表参照
計						

第 3 号 内訳書 道路構造物撤去復旧工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
アスカーブ撤去工	舗装版破碎 障害等有	m2	0.8			0.125*6 第 7 号単価表参照
殻運搬 (As)	2tDT運搬 運搬距離11km以下	m3	0.1			0.0159*6 第 8 号単価表参照
処分費 (t)		t	0.2			0.0159*6*2.35 第 9 号単価表参照
アスカーブ		m	6			第 10 号単価表参照
標識柱・基礎撤去 (路側式)		基	1			第 11 号単価表参照
標識柱・基礎設置 (路側式)		基	1			第 12 号単価表参照
部材撤去 (レール撤去)		m	5			第 13 号単価表参照
部材設置 (レール設置)		m	5			第 14 号単価表参照
計						

第 4 号 内訳書 伐木・伐竹除根工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
伐木・伐竹（複合）	伐木、人力施工（密） 除根作業有	m2	7			第 15 号単価表参照
伐木・伐竹（複合）	伐竹、機械施工 除根作業有	m2	45			第 16 号単価表参照
伐木・伐竹（複合）	伐木、人力施工（密） 除根作業無	m2	8			第 17 号単価表参照
伐木・伐竹（複合）	伐竹、機械施工 除根作業無	m2	81			第 18 号単価表参照
運搬（伐木除根）	機械積込 運搬距離5.0km以下	m3	9			第 19 号単価表参照
伐木・伐竹処分費		m3	9			2026/08/01
計						

第 5 号 内訳書 植栽工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
植栽工（植樹）	イヌマキ H=2.0m W=0.5m	本	15			第 20 号単価表参照
植栽工（植樹）	ベニカナメモチ H=1.8m W=0.5m	本	6			第 21 号単価表参照
竹柵撤去、設置	真竹（発生品利用） 杉支柱丸太	m	19			第 22 号単価表参照
計						

第 6 号 内訳書 施工ヤード整備工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
敷鉄板設置・撤去		m2	102			第 23 号単価表参照
敷鉄板賃料	22×1524×3048	枚	22			第 24 号単価表参照
土木シート設置		m2	118			第 25 号単価表参照
計						

第 7 号 内訳書 交通管理工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	27			第 26 号単価表参照
計						

第 8 号 内訳書 運搬費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬	(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 往路	t	18			0.802*22 第 27 号単価表参照
仮設材等の運搬	(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 復路	t	18			0.802*22 第 28 号単価表参照
仮設材等の積込み取卸し費	往復分	t	18			0.802*22 第 29 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表		床掘り		小規模 (0.28BH)		1 m3 当り
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0. 2 8 m 3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210030

J01 土質 = 1

J05 費用の内訳 = 1

土砂 全ての費用

J02 施工方法 = 5

上記以外（小規模）

第 2 号 単価表

床掘り

現場制約あり（人力）

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
	1 m3 当り					

SCB210030

J01 土質 = 1

土砂

J02 施工方法 = 6

現場制約あり

第 3 号 単価表

埋戻し工

小規模 (0.28BH)

購入土 (黒土)

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し	小規模	m3	1			第 30 号単価表参照
客土材	黒土	m3	1.33			2026/08/01
計	1 m3 当り					

第 4 号 単価表		埋戻し工		現場制約あり（人力） 発生土		1 m3 当り	
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要	
標準単価			P				
機械構成比		%	K				
タンパ及びランマ	質量 60～80kg	%	K1				
労務構成比		%	R				
普通作業員		%	R1				
特殊作業員		%	R2				
材料構成比		%	Z				
ガソリン	レギュラー	%	Z1				
	1 m3 当り						

SCB210410

J01 施工方法 = 6

J03 締固めの有無 = 1

現場制約あり
有り

J02 土質 = 1

土砂

第 5 号 単価表

残土運搬処分

小規模（0.28BH積込、4tDT運搬）
運搬距離17km以下 DID区間有

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬		m3	1			第 31 号単価表参照
建設発生土処理費		m3	1.2			
計	1 m3 当り					

第 6 号 単価表

構造物とりこわし・運搬・処分

(複合)
鉄筋構造物

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし	鉄筋構造物	m3	1			第 32 号単価表参照
殻運搬	DID区間有 運搬距離10.9km以下	m3	1			第 33 号単価表参照
処分費 (t)	鉄筋C O 東葛飾	t	2.5			第 34 号単価表参照
計	1 m3 当り					

SWB824020

J01 構造物区分 = 2
J03 夜間作業の有無 = 1
J05 DID区間の有無 = 2

鉄筋構造物
無し
有り

J02 時間的制約の有無 = 1
J04 低騒音・低振動対策 = 1
J06 運搬距離 (km) = 5

無し
必要
10.9以下

第 7 号 単価表		アスカーブ撤去工		舗装版破碎 障害等有		1 m2 当り
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクエア型]	吐出量 3. 5 ～ 3. 7 m 3 ／ m i n	%	K1			
さく岩機（コンクリートブレーカ）	2 0 k g 級	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB430310

J01 舗装版種別 = 1

J04 舗装版厚 = 7

J07 費用の内訳 = 1

アスファルト舗装版

10cmを超え15cm以下

全ての費用

J02 障害等の有無 = 2

J06 積込作業の有無 = 1

有り

有り

第 8 号 単価表

殻運搬 (As)

2tDT運搬
運搬距離11km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費 (良好) 含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3

J03 DID区間の有無 = 2

J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎

有り

全ての費用

J02 積込工法区分 = 4

J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 11 11.0km以下

機械積込 (小規模土工)

第 9 号 単価表

処分費 (t)

100 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
A S 廃材処分費	東葛飾	t	100			
計	100 t 当り					
	1 t 当り					

SWB020052

第 10 号 単価表

アスカープ

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
アスファルトカーバ[ガソリンエンジン駆動式]	4. 0 ～ 4. 5 m ³ /h	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
運転手 (一般)		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生細粒度アスコン (1 3)	%	Z1			

第 10 号 単価表

アスカーブ

1 m 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
	1 m 当り					

SCB410330

J01 断面積 = 3
J03 費用の内訳 = 1

155cm2以上175cm2未満
全ての費用

J02 材料 = 3

再生細粒度アスコン (1 3)

第 11 号 単価表

標識柱・基礎撤去（路側式）

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
標識柱・基礎撤去（路側式）	単柱式φ60.5～φ101.6 R7月単位現場閉所	基	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 基 当り					

SWB812190

J01 形式 = 1 単柱式（基礎含む）
J03 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 無

J02 施工規模加算 = 3 2基以下
J04 夜間作業の補正 = 1 無

第 12 号 単価表

標識柱・基礎設置（路側式）

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
標識柱・基礎設置（路側式）	単柱式 静電塗装 φ 6 0 . 5 R7月単位現場閉所	基	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 基 当り					

SWB812110

J01 柱の規格 = 1 単柱式（基礎含む）φ 60. 5
 J03 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 無
 J05 曲げ支柱加算 = 1 無
 J07 塗装仕様 = 4 静電粉体塗装（白色）

J02 施工規模加算 = 3 2基以下
 J04 夜間作業の補正 = 1 無
 J06 柱の材料費の計上 = 2 無

第 13 号 単価表

部材撤去（レール撤去）

1 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガードレール部材撤去工 レール(耐雪型含)	路側用A・B・C 歩車道境界旧ApBpCp R7月単位現場閉所	m	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m 当り					

SWB810580

J01 規格・仕様 = 2 路側用A・B・C種（旧Ap・Bp・Cp種）
J03 時間的制約を受ける場合の補正 = 2 有

J02 夜間作業の補正 = 1 無

第 14 号 単価表

部材設置（レール設置）

1 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガードレール部材設置工 レール(耐雪型含)	路側用 A・B・C種 R7月単位現場閉所	m	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m 当り					

SWB810560

J01 材料費区分 = 2

J03 夜間作業の補正 = 1

J05 曲線部補正 = 1

手間のみ

無

無

J02 規格・仕様 = 1

J04 時間的制約を受ける場合の補正 = 2 有

路側用A・B・C種

第 15 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐木、人力施工（密）
除根作業有

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型〕	排出ガス対策型（2014年規制）山積0.5m3	%	K1			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0.8m3（平積0.6m3）	%	K2			
掘み装置	開口幅1700～2000爪幅400～750mm	%	K3			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
普通作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 15 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐木、人力施工（密）
除根作業有

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB320590

J01 樹木・竹 樹木密集度及び施工区分 = 3 伐木（人力：密）（50本/100m2以上）

J02 除根作業の有無 = 1

J03 集積積込み作業の区分 = 1 機械施工

J04 費用の内訳 = 1

有り
全ての費用

第 16 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐竹、機械施工
除根作業有

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m3	%	K1			
バックホウ（クローラ） [標準]	山積0.8m3（平積0.6m3）	%	K2			
掘み装置	開口幅1700~2000爪幅400~750mm	%	K3			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
普通作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 16 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐竹、機械施工
除根作業有

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB320590

J01 樹木・竹 樹木密集度及び施工区分 = 5 伐竹

J03 集積積込み作業の区分 = 1 機械施工

J02 除根作業の有無 = 1

J04 費用の内訳 = 1 有り 全ての費用

第 17 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐木、人力施工（密）
除根作業無

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m3	%	K1			
掴み装置	開口幅1700~2000爪幅400~750mm	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
運転手（特殊）		%	R4			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			

第 17 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐木、人力施工（密）
除根作業無

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m2 当り					

SCB320590

J01 樹木・竹 樹木密集度及び施工区分 = 3 伐木（人力：密）（50本/100m2以上）
J03 集積積込み作業の区分 = 1 機械施工

J02 除根作業の有無 = 2
J04 費用の内訳 = 1

無し
全ての費用

第 18 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐竹、機械施工
除根作業無

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m3	%	K1			
掴み装置	開口幅1700~2000爪幅400~750mm	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
普通作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			

第 18 号 単価表

伐木・伐竹（複合）

伐竹、機械施工
除根作業無

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m2 当り					

SCB320590

J01 樹木・竹 樹木密集度及び施工区分 = 5 伐竹
J03 集積積込み作業の区分 = 1 機械施工

J02 除根作業の有無 = 2
J04 費用の内訳 = 1

無し
全ての費用

第 19 号 単価表

運搬（伐木除根）

機械積込
運搬距離5.0km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック（深あおり・土砂禁止）	[オンロード・ディーゼル] 10t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（一般）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB320580

J01 積込条件 = 2

J03 DID区間の有無 = 2

J10 費用の内訳 = 1

機械施工

有り

全ての費用

J02 除根作業の有無 = 1

J07 運搬距離（機械・除根有・DID有） = 8 5.0km以下

有り

第 20 号 単価表

植栽工（植樹）

イヌマキ H=2.0m W=0.5m

100 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
イヌマキ	H=2.0m W=0.5m	本	100			2026/08/01
公園植栽工 植樹工 中木	樹高200以上300cm未満 R7月単位現場閉所	本	100			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	100 本 当り					
	1 本 当り					

SWB812510

J01 施工内容 = 4

中木 樹高200cm以上300cm未満

J02 施工規模 = 5

10本以上50本未満

J04 土壌改良材の有無 = 1

無

J05 植樹割増しの有無 = 1

無

第 21 号 単価表

植栽工（植樹）

ベニカナメモチ H=1.8m W=0.5m

100 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ベニカナメモチ	H=1.8m W=0.5m	本	100			2026/08/01
公園植栽工 植樹工 中木	樹高100以上200cm未満 R7月単位現場閉所	本	100			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	100 本 当り					
	1 本 当り					

SWB812510

J01 施工内容 = 3

中木 樹高100cm以上200cm未満

J02 施工規模 = 6

10本未満

J04 土壌改良材の有無 = 1

無

J05 植樹割増しの有無 = 1

無

第 22 号 単価表

竹柵撤去、設置

真竹(発生品利用)
杉支柱丸太

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
なまし鉄線#10	径3.2mm	t	0.03			2026/08/01
杉支柱丸太	L2.0m 末口6cm	本	100			2026/08/01
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

第 23 号 単価表

敷鉄板設置・撤去

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
とび工		人				
普通作業員		人				
バックホウ（クローラ型）運転		日				第 35 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB253610

J01 作業区分 = 3

設置・撤去

第 24 号 単価表

敷鉄板賃料

22×1524×3048

1 枚 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板賃料		枚・日	19			
整備費（敷鉄板）	2 2 × 1 5 2 4 × 3 0 4 8 m m	枚	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 枚 当り					

SWB253630

J01 敷鉄板の種類 = 2 22×1,524×3,048 (mm)

J04 供用日数（日）（実数入力）[日] = 19

J02 不足分弁償金の有無 = 1

J05 整備費の有無 = 2

無

有

第 25 号 単価表

土木シート設置

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
材料構成比		%	Z			
土木シート	ポリプロピレン系 0.37mm	%	Z1			2026/08/01
	1 m2 当り					

SCB224720

第 26 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 27 号 単価表

仮設材等の運搬

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

往路

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分A	製品長12m以内 10kmまで	t	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 t 当り					

SWB010020

J01 発注機関区分 = 1

関東・中部・近畿

J04 製品長区分 = 1

12m以内

J06 運搬割増率 (実数入力) = 0

J02 片道運搬距離 (実数入力) [km] = 10

J05 運搬割増率 = 4

各種 (実数入力)

J07 その他の諸料金の有無 = 2

無

第 28 号 単価表

仮設材等の運搬

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)
復路

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分A	製品長12m以内 10kmまで	t	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 t 当り					

SWB010020
J01 発注機関区分 = 1 関東・中部・近畿
J04 製品長区分 = 1 12m以内
J06 運搬割増率（実数入力） = 0
J02 片道運搬距離（実数入力）[km] = 10
J05 運搬割増率 = 4 各種（実数入力）
J07 その他の諸料金の有無 = 2 無

第 29 号 単価表

仮設材等の積込み取卸し費

往復分

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
積込み、取卸し費（仮設材等）		t	2			
計	1 t 当り					

SWB010030

J01 作業区分 = 4

積込み、取卸し（往復分）

第 30 号 単価表

埋戻し

小規模

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0. 2 8 m 3	%	K1			
ランマ	質量6 0～8 0 k g	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			

第 30 号 単価表

埋戻し

小規模

1 m3 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 5

J04 費用の内訳 = 1

上記以外（小規模）
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 31 号 単価表 土砂等運搬 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110
J01 土砂等発生現場 = 2 小規模
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

J02 積込機種・規格 = 5
J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
有り

第 32 号 単価表

構造物とりこわし

鉄筋構造物

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	昼間 機械施工 制約無 R7月単位現場閉所	m3	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m3 当り					

SWB824010

J01 構造物区分 = 2 鉄筋構造物
 J03 時間的制約の有無 = 1 無し
 J05 低騒音・低振動対策 = 1 必要

J02 工法区分 = 1 機械施工
 J04 夜間作業の有無 = 1 無し

第 33 号 単価表

殻運搬

DID区間有
運搬距離10.9km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010
J01 殻発生作業 = 2
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

コンクリート（鉄筋）構造物とりこわし
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 1
J04 運搬距離（km）（DID区間有無） = 5 10.9km以下

機械積込

第 34 号 単価表

処分費 (t)

鉄筋 C O
東葛飾

100 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋 C O 処分費	東葛飾	t	100			
計	100 t 当り					
	1 t 当り					

SWB020052

第 35 号 単価表

バックホウ（クローラ型）運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	119			
バックホウ（クローラ）〔標準・クレーン機能付き〕	山積0.8m3（平積0.6m3）2.9t吊	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK250590

総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	設計数量	摘要
【構造物取壊し工】							
	構造物土工						
		床掘り		小規模	m ²	29	
		床掘り		現場制約あり	m ²	5	
		埋戻し工		小規模	m ³	51	
		埋戻し工		現場制約あり	m ³	5	
		残土運搬処分			m ³	29	
	構造物取壊し工						
		構造物とりこわし・運搬・処分			m ³	9	
【附帯工】							
	道路構造物撤去復旧工						
		アスカーブ撤去工			m ²	0.8	
		殻運搬(As)			m ³	0.1	
		処分費			t	0.2	
		アスカーブ			m	6	
		標識柱・基礎撤去（路側式）			基	1	
		標識柱・基礎設置（路側式）			基	1	
		部材撤去（レール撤去）			m	5	
		部材撤去（レール設置）			m	5	
	伐木・伐竹除根工						
		伐木・伐竹（複合）	伐木、人力施工	除根作業有	m ³	7	
		伐木・伐竹（複合）	伐竹、機械施工	除根作業有	m ³	45	
		伐木・伐竹（複合）	伐木、人力施工	除根作業無	m ³	8	
		伐木・伐竹（複合）	伐竹、機械施工	除根作業無	m ³	81	
		運搬（伐木除根）			m ³	9	
		伐木・伐竹処分費			m ³	9	
	植栽工						
		植栽工（植樹）	イヌマキ		本	15	
		植栽工（植樹）	ベニカナメモチ		本	6	
		竹柵撤去、設置			m	19	
【仮設工】							
	施工ヤード整備工						
		敷鉄板設置・撤去			m ²	102	
		敷鉄板賃料	22×1524×3048		枚	22	
		土布シート設置			m ²	118	
	交通管理工						
		交通誘導警備員B			人日	27	
【運搬費】							
	仮設材等の運搬(搬入)				t	18	
	仮設材等の運搬(搬出)				t	18	
	仮設材等の積込み取卸し費				t	18	

契約条件明示及び特記仕様書

公共用防火水槽撤去工事

一般事項

1－1 適用

本仕様書は、松戸市が発注する「公共用防火水槽撤去工事」に適用する。本仕様書および図面等の設計図書の定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するものとする。

1－2 施工計画書

1. 受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

受注者は、施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。なお、計画においては、請負者の創意工夫をもって立案し、要求された品質・性能を満足する工事目的物を約束の期日までに発注者に引き渡せるように計画するものとし、設計内容を熟知した上で、疑義がある場合は予め監督職員と協議するものとする。

- (1) 工事概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 指定機械
- (5) 主要機械
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 安全管理
- (10) 緊急時の体制及び対応
- (11) 交通管理
- (12) 環境対策
- (13) 現場作業環境の整備
- (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- (15) その他

2. 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

3. 受注者は、施工計画書を提出した際、監督職員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。
4. 本工事の仮設物については、図面等の設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者において任意に計画できるものとし、その詳細については施工計画書に明示しなければならない。

1－3 使用材料

受注者は、工事着手前に設計図書及び監督職員に指定された材料について監督職員に提出しなければならない。

1－4 施工管理

施工管理は、特に定めがある場合を除き、千葉県土木工事共通仕様書・施工管理基準に基づき行うものとする。

1－5 工事着手前の確認

1. 受注者は、工事着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
2. 受注者は、工事着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。
3. 受注者は、工事の施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。
4. 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。
5. 本工事に伴う家屋事前調査については実施していないため、請負者においては万が一の影響を考慮し、工作物等の状況を原則所有者立ち会いまたは了解を得て写真により記録し、施工計画書と共に監督職員に提出するものとする。工事用地、資材及び重機置場として借地した土地の近接家屋についても同様とする。

1－6 その他

1. 工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にして巨額なものは除く。
2. 現場は常に整理整頓に心掛け、施工中は勿論、施工のしていないときにも危険のないようにしておかなければならない。
3. 受注者は工事（工事請負代金額が500万円以上（消費税を含む））の施工におい

て、自ら立案実施した創意工夫や地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工計画書に明記して提出することができる。

4. 本工事施工に先立ち、下記のとおり移設工事等はないが、企業者と連絡をとり立会い等行うこと。

4-1 地上支障物・地下埋設物の有無

管理者	支障物件	支障位置	対処方法	対処時期
東京電力	—	—	—	—
N T T	—	—	—	—
J C O M	—	—	—	—
京葉ガス(株)	—	—	—	—
千葉県水道局	—	—	—	—

- 4-2 企業者立会い等及び現地を確認して疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議すること。

熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事

1. 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。
2. 受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。
3. 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

契約制度（週休2日制）について

1. 本工事は、週休2日制適用工事である。
2. 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休2日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。
3. 受注者が、工事着手前に完全週休2日（土日）の取組を希望し、かつ対象期間内において完全週休2日（土日）相当を達成した場合は、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。
4. 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。

環境対策について

1. 受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日）、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。
2. 受注者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
3. 工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用し、第三者に不快感を与えないよう努めること。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、受注者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。

交通安全管理について

1. 本工事は原則昼間作業とする。施工中の交通整理員は、工種や施工形態及び交通量等を考慮し、増員等をもって安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間においても同様とする。
2. 交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通（通行人を含む）等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で通行止め等が行われている場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。
3. 施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。
4. 本工事で使用する建設機械や資材等は、原則昼間・休日に道路上に放置してはならない。なお、その保管方法については施工計画書に明示しなければならない。
5. 集中豪雨に対する対策を具体的に、施工計画に明記すること。

建設副産物について

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、下請負者にもこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「建設リサイクル推進計画2020」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処分費（受入伝票、写真等）を証明する資料を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存する。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土は、柏市岩井 296-1 地先、片道運搬距離 13.4 kmの(株)エスブロックに搬出するものとする。

3. 路盤廃材

本工事により発生する路盤廃材（ m³）は、 地先、片道運搬距離 kmの に

~~運搬し、処理するものとする。~~

4. 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスファルト・コンクリート塊 (0.1m³) は、柏市風早 1-5-1、片道運搬距離 10.2 kmの東京石油興業(株)中間処理センターに運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊 (9m³) は、柏市風早 1-5-1、片道運搬距離 10.2 kmの東京石油興業(株)中間処理センターに運搬し、処理するものとする。
- 3) 建設発生木材 (9m³) は、松戸市上本郷 118-1、片道運搬距離 4.8 kmのフルハシ EPO(株)東東京工場に運搬し、処理するものとする。
- 4) 建設汚泥 (~~— m³~~) は、 ~~— 市 —~~ 地先、片道運搬距離 ~~— kmの —~~ に運搬し、
処理するものとする。
- 5) 建設混合廃棄物 (~~— m³~~) は、 ~~— 市 —~~ 町地先、片道運搬距離 ~~— kmの —~~ に
運搬し、処理するものとする。
- 6) 汚泥及び廃アルカリの混合物 (~~— m³~~) は、 ~~— 市 —~~ 地先、片道運搬距離 ~~— km~~
~~の —~~ に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。また、元請業者は次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- (1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- (2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- (3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。
- (4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工事实績情報作成、登録（旧工事カルテ作成、登録）について

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報を作成し監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提示しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できるものとする。

その他

1. 本工事は、品質証明の対象外工事とする。
2. 施工ヤードの周囲には、単管バリケード等により立入防止措置を実施すること。特に、車道側の植栽を撤去した箇所は植栽の復旧が完了するまでフェンス等を設置すること。
3. 施工箇所及びその周囲は民有地であるため喫煙や不要な箇所への立入はしないこと。
4. 人力施工による掘削残土（5m³）は場内に仮置きし、埋戻し土に再利用すること。
5. 工事の施工については令和8年11月1日以降とすること（ただし、現地調査、測量等の作業はこの限りではない）。

設計基本情報

諸経費情報

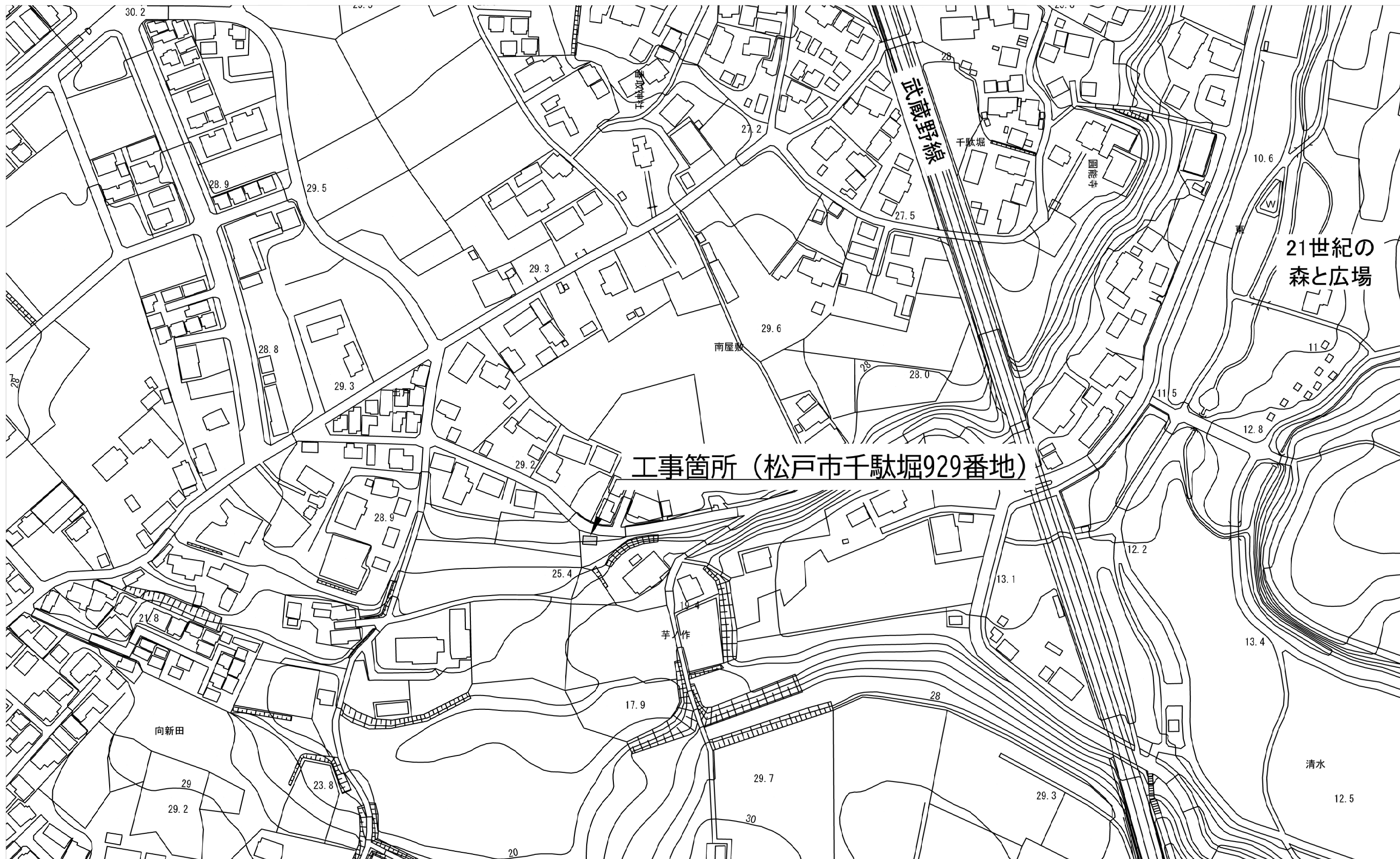
単価世代	2026年8月1日 04：東葛飾
諸経費の工種	道路改良工事
施工地域補正	共通仮設費：一般交通影響有り(2)-2 現場管理費：一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合	40%
契約補償費	0.04% 金銭的保証
処分費控除	あり
昼間・夜間工事	昼間
時間的制約状況	制約なし
週休2日補正	月単位(現場閉所)

松 戸 市

工 程 表

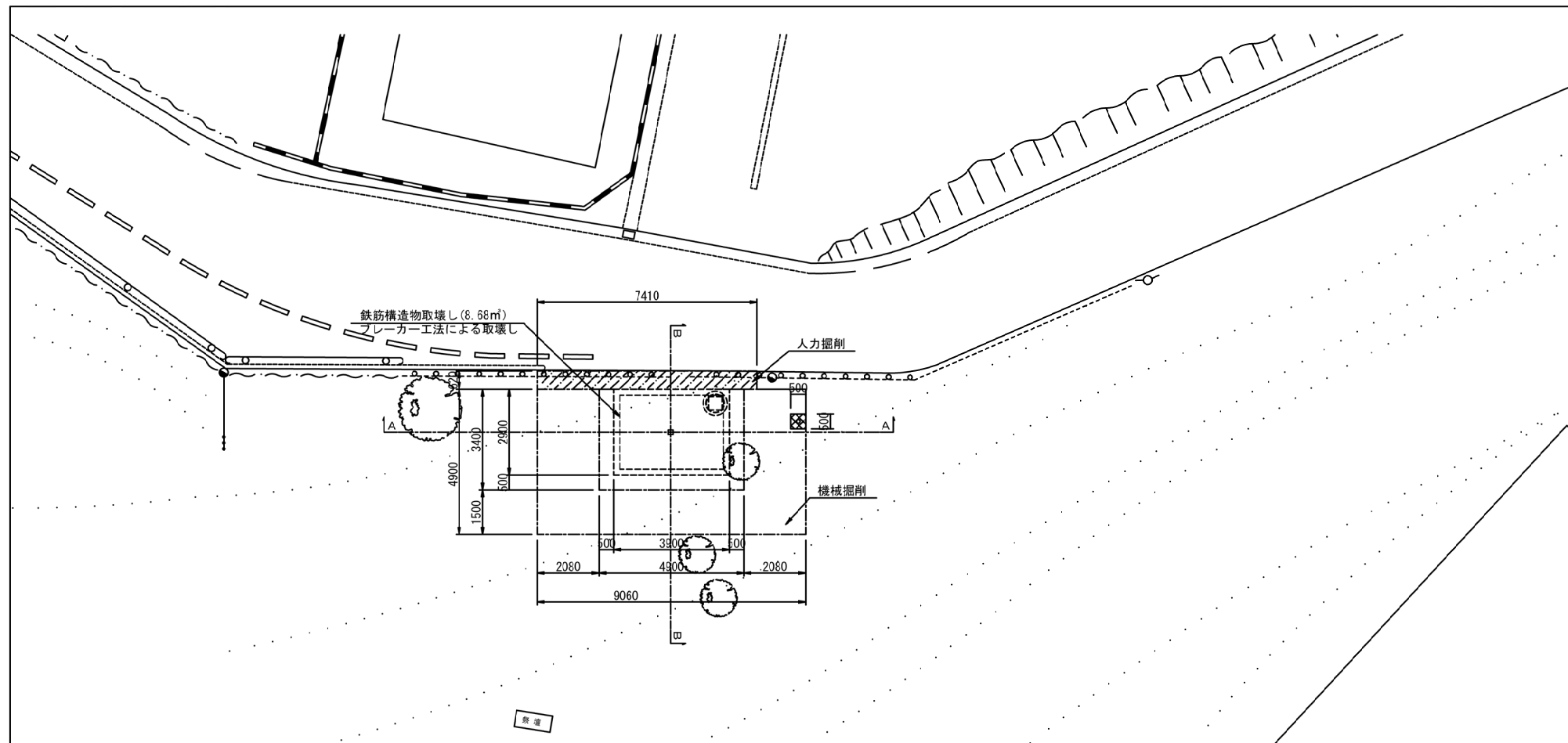
[illegible]

位置図

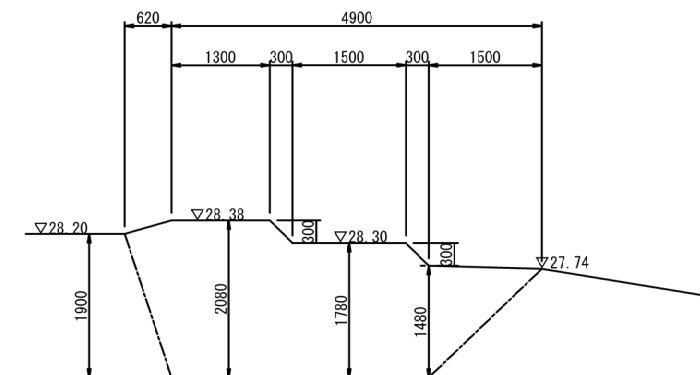


令和 8 年度	
工 事 名	公共用防火水槽撤去工事
工事箇所	松戸市 千駄堀 929番地
図面種別	位 置 図
縮 尺	Free
図面番号	全 3 葉ノ内第 1 号
松戸市消防局警防課	

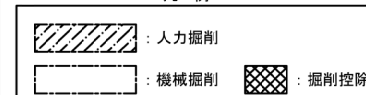
平面図 A3 S=1:200
A1 S=1:100



埋戻工 S=1:200
(参考)

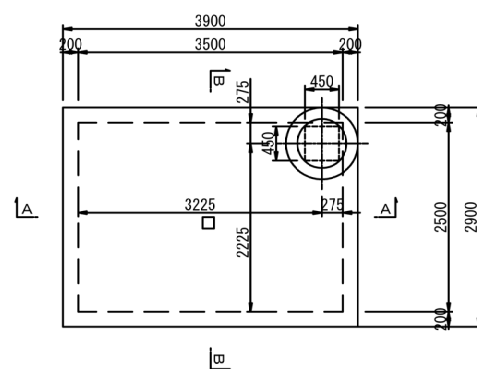


凡 例

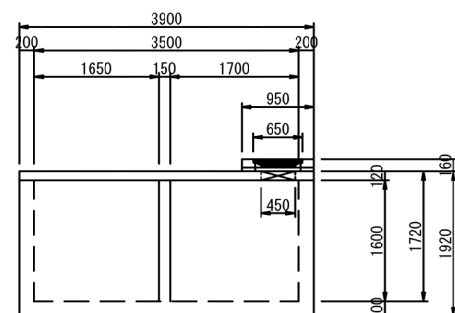


防火水槽撤去図 S=1:100

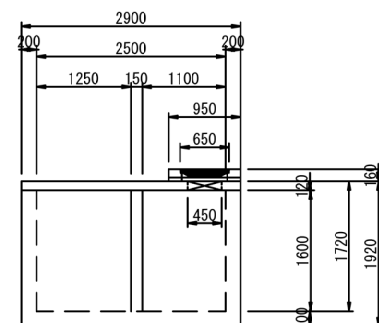
平面図



A - A

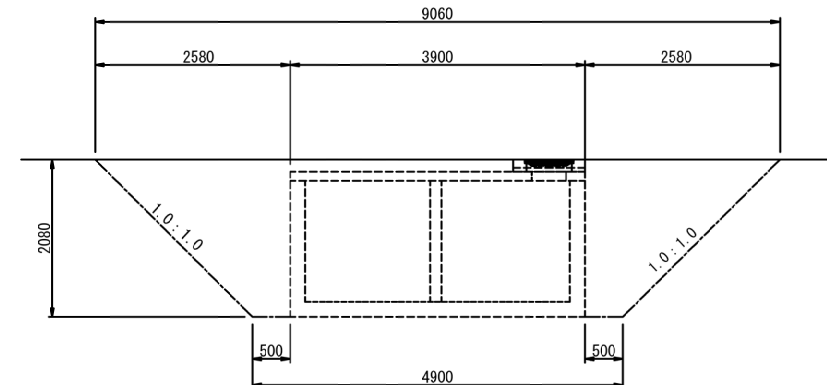


B - B

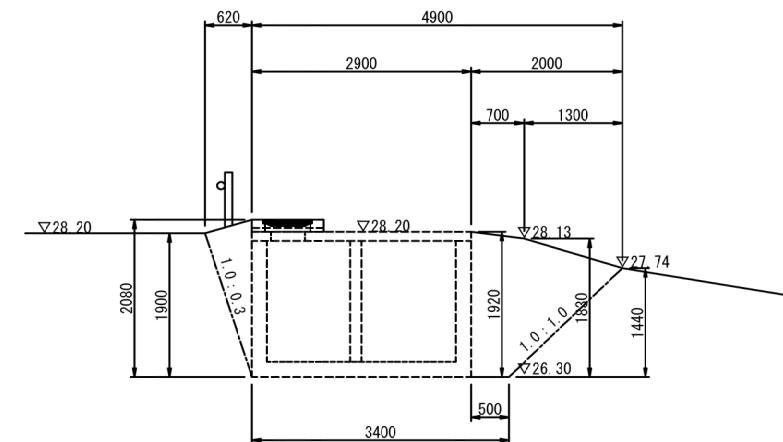


断面図 S=1:200

A - A



B - B



令和 8 年度	
工 事 名	公共用防火水槽撤去工事
工事箇所	松戸市 千駄堀 929番地
図面種別	平面図・断面図・防火水槽撤去図
縮 尺	図 示
図面番号	全 3 葉ノ内第 2 号
松戸市消防局警防課	

附帶工図



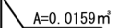
 : 伐竹 · 伐根
 : 伐木 · 伐根
 : 伐竹
 : 伐木

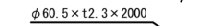
(参考)

2m当り

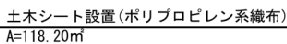
イヌマキ H=2.0m W=0.5m 5本
(ベニカナメモチ H=1.8m W=0.5m 3本)







基礎碎石 (RC-40)



令和 8 年度	
工 事 名	公共用防火水槽撤去工事
工事箇所	松戸市 千駄堀 929番地
図面種別	附帯工図
縮 尺	図 示
図面番号	全 3 葉ノ内第 3 号
松 戸 市 消 防 局 警 防 課	